

交通安全とちぎ

広報紙

vol.190



第59回 交通安全こども自転車栃木県大会



7月4日(金)TKCいちごアリーナにおいて開催され、県内各地から12チーム48名が参加し、交通安全知識や自転車の運転技術を競い、「那須塩原市立大原間小学校Aチーム」が見事優勝を果たしました。

同校は、8月6日(水)東京ビックサイトで行われる全国大会に出場します。

止まれ

横断歩道

	団体の部	個人の部
優勝	那須塩原市立大原間小学校A	茂木町立須藤小学校 永嶋 彩花 さん
準優勝	茂木町立須藤小学校	茂木町立逆川小学校 川田 姫翠 さん
第3位	茂木町立逆川小学校	那須塩原市立大原間小学校A 田中 仁菜 さん
第4位	小山市立旭小学校	那須塩原市立大原間小学校A 小暮 優那 さん
第5位	矢板市立乙畑小学校	小山市立旭小学校 玉川 葵 さん

発行:(一財)栃木県交通安全協会・栃木県交通安全活動推進センター

栃木県宇都宮市昭和 3-2-8 しもつけ会館 2階

TEL 028-622-8483 FAX 028-622-8079

HP <http://www.tochigi-ankyo.or.jp/>





交通事故のない安全で安心な栃木を目指して

栃木県知事 福田 富一

栃木県交通安全協会の皆様には、日頃から交通安全啓発活動の推進に御尽力を賜り、改めて心から感謝申し上げます。

さて、昨年の栃木県内における交通事故の発生状況は、発生件数、負傷者数、死者数、全てにおいて前年より増加しており、10月及び11月の2回にわたり交通死亡事故多発警報が発令されました。

本年に入ってから、1月だけで2回の死亡事故多発警報が発令され、5月末時点で昨年同時期よりも17名多い31名の方の尊い命が失われるなど、本県の交通事故情勢は昨年にも増して厳しい状況にあります。

県といたしましては、交通事故によって悲痛な思いをされる方を1人でも減らすべく、各季の交通安全県民総ぐるみ運動や「こどもや高齢者に優しい3S(スリーエス)運動」の推進に加え、7月の1か月間を「『マナーアップ!あなたが主役です』広報啓発キャンペーン」と位置付け、マナー向上による交通事故防止を推進してまいりました。

また、来年4月1日からは、自転車の交通違反による反則通告制度、いわゆる青切符が導入されるなど、自転車を取り巻く法制度も大きく変わります。

交通ルールの遵守や自転車ヘルメットの着用など、「栃木県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」や改正道路交通法の趣旨に関する広報啓発を強化し、自転車の安全で適正な利用促進に向けて全力で取り組んでまいります。

交通事故を防ぐためには、相手を思いやった譲り合いの精神が不可欠であり、県民一人ひとりの交通マナーの向上が求められます。

貴協会の皆様におかれましても、こどもから高齢者まで誰もが安心できる、人と車が共存した「交通事故のない安全で安心な栃木県」を実現できるよう、引き続き、交通安全啓発活動に御協力を賜りますようお願いいたします。

関東交通安全協会連合会交通安全功労者等表彰式

5月16日埼玉県さいたま市ロイヤルパインズホテル浦和において表彰式が行われ、多年にわたり交通安全のため献身的な尽力をし、交通安全の推進に多大の功績を認められた方や積極的な交通安全活動により交通事故防止に顕著な功績をあげた交通安全協会が表彰されました。受賞されました皆様おめでとうございます。

交通安全功労者

- 田崎 肇 様(宇東) ● 安野 忠孝 様(宇南) ● 松井勤一郎 様(小山)
- 竹内 利夫 様(足利) ● 石井 秀人 様(那須塩原) ● 戸叶 豊 様(佐野)
- 大貫 光男 様(鹿沼) ● 蓬田 英夫 様(下野) ● 鈴木 一芳 様(大田原)
- 工藤 幸一 様(今市) ● 阿部 敏彦 様(さくら) ● 山口 勲子 様(矢板)
- 柴田 正枝 様(日光) ● 高德 信子 様(那須烏山) ● 郡司 正幸 様(那珂川)
- 坂本 忠市 様(栃木県二輪車安全運転推進委員会)

優良交通安全協会

- 下野地区交通安全協会
- 日光交通安全協会



交通安全功労者等表彰式

主催 関東交通安全協会連合会





交通安全は一人ひとりの心掛け

下野地区交通安全協会 会長 奥田 勉

私は、昭和47年に旧石橋町で板金塗装業を開業し、交通事故などによる車の修理に関わる仕事を開始しましたが、当時は交通安全活動に携わることはありませんでした。しかし、平成5年に町の担当者から「交通安全協会の理事になってはどうか」とのお話をいただき、「職業柄、交通安全活動に携わることは大切なことではないか。微力ながら事故防止に尽力したい。」との考えに至り、お受けすることになり、併せて下野地区交通安全協会の理事にも推薦していただきました。

当時のことを思い出しながら、主な交通安全活動を振り返ります。

安全運動期間中は、行政職員と支部役員、さらにはボランティアの皆様と協力して、町内の主要交差点において、立哨活動を行うとともにドライバーに「安全運転をお願いします」などと声を掛けながら広報活動を行いました。特異な活動として、石橋町が発祥の「交通安全グランドゴルフ大会」への支援、町の方が多く集まる「夏のお神輿祭り」では、交通安全神輿を独自に作り、警察や支部役員、ボランティアの皆様とともに汗だくになりながら神輿を担ぎ、多くの方々に交通安全を訴えました。また、「町民体育祭」では昼休みの時間帯を活用して、警察署長が先頭に立ち、支部役員とともに交通安全YES・NOクイズを行い、多くの方々に交通安全の啓蒙活動を行ってまいりました。このように様々な催しものの会場において一人でも多くの方に交通安全活動を行い、多くの方に交通安全活動を理解していただく活動を継続してまいりました。

忘れない平成22年、私にとって大きな出来事が起きました。

それは、先の下野支部長のご逝去でした。この支部長の死去は私にとって大変ショックなことでしたが、熟慮した結果、各支部の協会の役員の皆様や行政及び警察のご支援と御協力を賜りながら、交通安全活動を更に推進してまいりたいと考え、下野支部長兼下野地区交通安全協会会長に就任することになりました。

最近、ニュース番組等を見ていると、小学生の列に車が突っ込んだ人身事故や高齢ドライバーの車の操作ミスによる交通事故、高速道路における逆走による死亡事故が発生するなど、毎日のようにマスコミを賑わしており、多くの方々が心を痛めています。

このような悲惨な事故を1件でも少なくすることは交通安全協会の使命と考えております。都心部や郊外では生活拠点が異なり、日常生活において車を使用することが必要不可欠の場合もあります。また、高齢者の交通安全活動は高齢化社会における重要な課題で、地域ぐるみでその対策を講じていかなければならず、行政は様々な施策を講じておりますが、その成果はなかなか表れておりません。今こそ、社会全体で高齢者の交通安全対策については、諦めず取り組んでいかなければならないのです。

また、少子化が進むなかで、こどもたちの安全確保も重要な課題です。「自転車のヘルメット着用の促進」「正しい自転車の乗り方」など、小さい頃から、交通事故の恐ろしさを教え、道路に飛び出さないこと、信号機や横断歩道があるところを渡るなど、行政・警察など力を合わせ積極的に取り組んでいかなければなりません。

交通事故は、いつ、どこで発生するか分かりませんし、事故の加害者或いは被害者にもなり得るものです。車の壊れは修理すれば直りますが、人の骨折などは治癒するまでに相当の時間を要します。また、交通安全は私を含め市民・町民の日常生活の中で最も身近な問題で、交通安全の主役は皆様方お一人おひとりなのです。今後も交通事故を1件でも減少させるため、当協会、警察、地域、職場、家族が協力して交通安全の取り組みを強力に進めていくことが重要なのです。

交通安全活動から、「思いやりの精神」が地域の皆様に浸透していくことを切に願います。

栃木県交通安全協会 新役員紹介

6月13日(金)の臨時理事会にて以下の3名が役員に就任いたしました。



会長 相良 栄



副会長 五十嵐 清江



副会長 土屋 光生

SD
カードを
ご存じですか？

SDカードは
スマホでも
表示することが
できます

◆ どうすれば取得できますか？

お近くの警察署・交番にある「運転経歴に係る証明書」申込用紙に必要事項を記入し、最寄りのゆうちょ銀行に通常払い込みでお申し込みいただくか、当センター事務所に直接お申し込みください。

◆ 取得できるのはどんな人ですか？

「無事故・無違反証明書」又は「運転記録証明書」を申請された方で、**1年以上事故・違反等の記録がない方**には、その年数を表示したSDカードを証明書に添えて発行しています。



様々なサービスを
受けられます

詳しくはホームページ
又は携帯サイトで▼

自動車安全運転センター栃木県事務所
栃木県警察本部運転免許センター内
☎0289-76-1411



運転免許のことならお任せ！



一般財団法人栃木県交通安全協会直営

* 栃木県自動車学校
宇都宮市陽南 3-11-25
TEL: 0120-136-270

* 西那須野自動車学校
那須塩原市下永田 3-1313-3
TEL: 0120-029-201

～地区交通安全協会の活動状況～



宇都宮中央

春の交通安全運動、知事と一緒に立哨広報



宇都宮東

陽北中吹奏楽部と一緒に交通安全広報を行う



宇都宮南

ピカピカの一年生、横断歩道は手を上げて



小山

小山市・古河市合同啓発活動



足利

交通事故「ゼロ」を願うハンドポップ



栃木

女性部の力を結集して地区内の事故を撲滅だ



那須塩原

「交通安全運動」広報活動

各地区の活動紹介

交通安全協会では、交通事故のない安全で快適な交通社会実現のため、様々な活動を行っています。活動の支えは、会員の皆様から頂いた会費です。

交通安全協会の活動をご理解の上、運転免許の更新時等の際には、ぜひ、ご入会をお願い致します。

交通安全協会協賛店

会員証

栃木県交通安全協会

会員証・運転経歴証明書の提示により割引等のサービスが受けられます。

栃木県交通安全協会 栃木県各市区交通安全協会



佐野

交通安全パトロール出発式



鹿沼

我ら交通安全推進中！

安全協会にご入会いただきますと、下記の特典がご利用いただけます。

- ①会員証の交付
- ②会員証の提示による県内各地（一部県外もあり）の協賛店約400店での割引などの特典サービス（右のステッカーが目印です。）
- ③チャイルドシートの無料貸出しサービス等

快適なカーライフには是非ご利用ください。



真岡

ランドセルカバー贈呈式



下野

休憩後も安全運転をお願いします



大田原

交通安全運動与一の郷(道の駅)での広報



今市

管内小学校新入学児童へ交通安全帽子を贈呈



さくら

春の交通安全関所開き・広報啓発活動を実施



矢板

園児による交通安全呼びかけ



日光

周知広報を行った



那須烏山

小中学新1年生に、交通安全タスク下敷贈呈



茂木

1日警察署長の永嶋さんと交通安全広報



那珂川

交通安全死亡事故ゼロ千日達成で県警から感謝状